



一球入魂

Vol.8



「いっしょに」

松商野球部OB会 会長
召田 三博



初夏の候、会員の皆様におかれましては益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は松商野球部OB会の活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、この度OB会総会で会長の大役をお受けすることになりました第74回卒の召田三博と申します。

退任された福岡進前会長は、松商学園卒業後から副審判長を経て引退されるまで、長野県高校野球連盟の審判員を長年に亘り務めてこられました。現在でも野球部の対外試合では審判を務められており、松商野球部に多大な貢献をされています。そんな大先輩からのバトンを手に身が引き締まる思いであると同時に、これからも野球部に貢献できる喜びを抱いております。微力ではありますが、皆様のご指導とご支援を支えにOB会の発展に努めてまいりたいと存じておりますので、何卒よろしくお願いたします。

新型コロナウイルスの猛威は留まる事を知らず、ついに3年目を迎えてしまいました。2021年の夏の甲子園大会でもその影響は大きく、連日「棄権」の報道を目にしました。手にした切符を握りしめ、戦わずして涙した高校球児たちを私は忘れることができません。松商野球部も感染症対策で練習時間が制約される中、昨年度は春・夏・秋と三度も長野県を制覇し、甲子園大会ではベスト16に進出するなど、1年を通して躍進を見せてくれました。部長並びに監督以下スタッフの皆さんは窮屈な環境下、チーム作りに変な苦労をされておりますが、感染症対策は基本的な健康管理の一環として、引き続き乗り切ってほしいと思います。

「全国優勝」この大きな目標を達成するためにOB会として何が出来るのか。そして今、何が足りないのか。まずできることは、法人、高校、野球部、後援会、OB会とそれぞれの役割を明確にすること。その上で計画を立て、実行し、毎年ブラッシュアップしていく。この繰り返しで積み重ねこそ、目標達成への近道だと信じています。一度またさらさらにした上で地に足を付けて考え、境づくりを推進してまいります。

終わりに、今年度は2年連続の甲子園出場と新型コロナウイルスの収束、そしてOB会総会が行えることを切に願ひ、会員の皆様のご健康、ご多幸を祈念して挨拶とさせていただきます。

「全力疾走で頂点に立つ」

松商学園高等学校硬式野球部 監督
足立 修



日頃より硬式野球部に対し、暖かいご支援ご声援を賜り、厚く感謝申し上げます。本年は新入部員が28名加わり選手総勢81名となりました。

昨年は春・夏・秋と県大会を制し、甲子園大会では新型コロナウイルス感染症対策で非常に厳しい生活、練習環境を強いられました。選手たちは耐え、素晴らしいプレーを見せてくれました。代が変わった新チームも、昨年の秋季大会では県王者となりましたが、先に行われた今年の春季大会では、県大会にも出場することができない結果となりました。

そんな中、大会が終わってから連日3年生を中心に、選手同士での話し合いの場を設けてきました。夏に甲子園に出るためには何かを変えなければいけない。そんな思いから、まず自分を変え、そしてチームを変えようと必死になってやっています。この3年生は高校野球に携われた時間が近年では最も少ない学年であります。新型コロナウイルス感染症の影響で入学早々2ヶ月間の休校、それからも幾度となく部活動が停止されるといった措置が取られてきました。本来ならば3年間で行き着く所までなかなかたどり着けない状況であります。いろんな歯がゆさがある中で、今年のチームの良さは、全員が諦めずに前を向けることと、決して言い訳をしないということと、そして団結心も強い！今回の敗戦から得た教訓を生かし、あと1ヶ月で各々がしっかりと覚悟を決め、チャレンジャーとして勇敢に戦い、最高の栄冠を手にしてくれるものと確信しています。

今年から学生コーチを置きました。選手と指導者とのパイプ役となり意思疎通を図り、選手スタッフの負担を減らし、選手はよりプレーに集中できるようにするのが狙いです。最後の夏、「一人の百歩より、百人の一步」を心に、選手、スタッフが束となって戦ってまいります。どうかこの109代の選手たちに、OBの皆様からの熱き応援をお願い致します。

「じゃあやっ」

松商学園高等学校硬式野球部 部長

松宗 勝



日頃よりOB会の皆さまにおかれましては、野球部の活動にご理解、ご支援をいただき心より感謝申し上げます。

さて、新型コロナウイルス感染症は依然落ち着いたかない状況にあり、学校そして野球部にも大きな影響を与えています。現3年生は入学時からコロナに振り回され、満足いく活動が十分にできないまま現在までを過ごしています。

1年次には甲子園大会中止という現実に泣き崩れる先輩を見て、2年次には様々な制限がありながらも甲子園出場を果たした先輩を見てきました。この3年間普通の生活では決して経験できないことを感じてきた選手は、野球の技術以上に、人としての強さ、思いやり、忍耐力、マイナスをプラスに逆転する考え方など、多くの学びをしてきました。この多くの経験が大きな力となり結果として現れると信じています。

OBの皆さまには母校のグラウンド、球場に足を運んでいただき、この3年間特別な経験をしてきた選手の成長した姿を見ていただければうれしく思います。

そして、多くの方々との喜びを分かち合い、このような状況の中で明るい報告ができるよう一杯頑張りますので、温かいご声援をお願いいたします。

また、くれぐれもお体にご留意ください。

OB会の発展ならびにOBの皆さまのご健勝を祈念申し上げます。

「夏の大会の抱負」

松商学園高等学校硬式野球部 主将

塩原 聖也



今年の夏の大会の目標は「甲子園出場」そして「日本一」になり、最高の仲間と最高の笑顔をつくることです。

今年のチームスローガンは「捧げる〜無限大の上昇・築く常勝・染める常笑〜」です。野球に全てを捧げ、応援して下さる全ての方々へ勇気を与えられるよう「捧げる」というスローガンにしました。このスローガンのもと、一人ひとり自立し考え動く「考動」ができるチームになろうと、昨秋から取り組んできました。

しかしオフシーズンから春にかけて新型コロナウイルスの影響で思うように練習できない日々が続く時がありました。私達はその時間を自分を成長させる時間として前向きにとらえ、チーム全体でその期間を乗り越えてきました。今まで積み上げた個の力とチームの力を夏の大会では発揮したいと思います。

一昨年は甲子園への挑戦を失われた3年生、昨年はその自分分達がやろうと頑張り甲子園に行った3年生を見てきました。いろいろなことを経験して野球ができていくということはどうも幸せなことを知ることができました。

今野球ができていくことに感謝し、今まで支えてくださった方々、松商学園を応援してくださった方々、試合を見てくださるすべての人に感動・勇気を届け恩返しできるように全力疾走・全力プレーで頑張ります。二連覇という壁をぶち破り、日本一になれるよう、部員81名全員で戦います。応援よろしく願います。

「夏の大会の抱負」

松商学園高等学校硬式野球部 学生コーチ

一之瀬 颯斗



今年のチームは、「捧げる〜無限大の上昇・築く常勝・染める常笑〜」のスローガンのもと日々練習に取り組んでいます。

新チームの始動は県内で一番遅く、雨による度重なる甲子園大会の順延の影響もあり昨秋の大会はほぼぶつけ本番で挑みました。その中でも試合を重ねることにチームとして成長することができ、春・夏に続き県大会を優勝することができました。しかし、その後の北信越大会では準々決勝敗退となりセンバツへの出場は叶いませんでした。その悔しさをバネにオフシーズンは練習に励んできました。ですが、新型コロナウイルスの影響により活動時間が制限されるように練習ができませんでした。

そんな中迎えた今春の中信大会では中信地区予選敗退となりとても悔しい思いをしました。敗戦後学年ミーティングを開き本音をぶつけ合いました。なんでも言い合える仲になり少しずつではありますがチームはいい方向へと向かっています。

3年生にとっては最後の夏です。この厳しい状況の中でも野球ができていくのはたくさんの方々の支えがあるからです。その感謝の気持ちをお忘れず一試合、一試合、松商プライドを持って全力で挑みます。昨年の3年生は甲子園ベスト16という記録を残しました。その成績を超えるべくまずは長野大会を連覇します。ノーシードからの戦いとなり厳しい戦いになると思いますが、全力疾走・全力プレーを貫き最後まで戦い抜きます。そして日本一という目標を達成できるように全身全霊で戦います。応援よろしく願います。

選手一覧

【二年生】										【三年生】																			
小林 真衣人	上條 央晴	伊藤 央祐	山本 一翔	忠地 拓巳	高林 将土	金子 大樹	伊藤 悠成	長瀬 叶大	浅川 登偉	山岸 建斗	前田 優空	竹内 海翔	鈴木 湧陽	齋藤 新太	磯貝 治郎	百瀬 拓海	上條 大河	北原 郁未	内川 大暉	小林 一惟	金井 創	朝日 悠成	逸見 翔太	田島 碧人	小池 慎之介	栗原 英豊	石田 憲成	百瀬 竣都	赤羽 爽
田村 将大	新井 文理	原田 澁大	田中 仁琥	多田 開翔	櫻井 直道	伊東 大和	羽生田 流夷	田中 享成	清水 優太	宮田 慎之助	保倉 悠弥	矢口 恩	鈴木 太耀	笠原 蓮	大塚 舜生	長澤 蒼空	小林 柁斗	金井 悠真	市川 蔵人	西村 凌大	出川 陸	田中 直哉	小野 真斗	吉水 拓真	古海 拓真	降旗 航太朗	三本 木義将	千野 優	小宮 山旺河
総勢 81名		笹岡 優樹	唐澤 伊織	漆戸 琉晟	忠地 頼泰	山本 優太郎	大月 柁芽	三好 徹	保高 周大			青柳 勇輝	滝沢 悠太	小口 昂大	塩原 匠真	籠田 一磨	岩下 陽大			樹	陸	陸	陸	陸	河上 和真	笠原 陸功	一之瀬 颯斗	井口 秀太郎	

指導者名簿

部長	松宗 勝
監督	足立 修
顧問	小林 真史
顧問	金井 洋貴
顧問	清水 克海
顧問	松本 匡礼
顧問	池田 匡駿
顧問	松山 直弘
顧問	萩原 和昭

部員心得

松商学園高等学校硬式野球部
平成二十六年三月二十日作成

- 一 野球選手である前に松商学園生徒である
- 一 礼儀は和の基である
- 一 常に松商野球部という和である
- 一 常に謙虚であれ
- 一 態度・言語は正直・明快であれ
- 一 清楚な美は心から生まれる
- 一 我慢は自分のためである
- 一 健康管理に細心の注意を怠るな
- 一 常に反省したならば失敗は少ない
- 一 成長の場に立つ以上闘志を持ち続けよ
- 一 逃げ道をつくるな
- 一 本気で努力・研究することは成功への道
- 一 確固たる信念を持つ
- 一 自立心を養え
- 一 けじめをつけよ
- 一 凡時徹底を忘れるな
- 一 用具を大切にすることは精進の表れ
- 一 上級生は下級生が決める
- 一 下級生は上級生が決める
- 一 野球は社会に通じることを忘れるな
- 一 全てのことにあるがごとく

誓詞

今日一日怒らず、怖れず、悲しまず、正直、親切、愉快地、
力と勇気と信念とをもって自己に課せられたる
責務を果たし、松商ナインの誇りをもって、立派な野球人として生きることを
自分自身の敵かなる誓いとする。

大会結果2021・2022

<p>第103回全国高等学校野球選手権長野大会 2021 7/7 ▼ 7/13</p> <p>松商学園 10-1 伊那北 2回戦(7回コールド)</p> <p>松商学園 7-10 木曾青峰 3回戦(7回コールド)</p> <p>松商学園 7-10 松本第一 4回戦(7回コールド)</p> <p>松商学園 8-10 上田西 準々決勝(7回コールド)</p> <p>松商学園 8-6 高遠 準決勝</p> <p>松商学園 7-2 長野日大 決勝</p>	<p>第103回全国高等学校野球選手権大会 2021 8/11 ▼ 8/25</p> <p>松商学園 17-4 高岡商(富山県代表) 1回戦</p> <p>松商学園 0-1 東北学院(宮城県代表) 2回戦(不戦勝)</p> <p>松商学園 0-2 明德義塾(高知県代表) 3回戦</p>	<p>第145回北信越地区高等学校野球長野県大会 2021 9/5 ▼ 9/12</p> <p>松商学園 19-0 塩尻志学館 2回戦(5回コールド)</p> <p>松商学園 7-3 松本県ケ丘 準々決勝</p> <p>松商学園 10-0 都市大塩尻 A代表決定戦(5回コールド)</p>	<p>第145回北信越地区高等学校野球長野県大会 2021 9/19 ▼ 9/27</p> <p>松商学園 7-2 飯山 2回戦</p> <p>松商学園 7-2 上田西 準々決勝</p> <p>松商学園 6-5 東海大諏訪 準決勝(延長10回)</p> <p>松商学園 4-3 都市大塩尻 決勝(延長10回)</p>	<p>第145回北信越地区高等学校野球大会 2021 10/16 ▼ 10/17</p> <p>松商学園 3-2 帝京長岡 2回戦</p> <p>松商学園 6-8 小松大谷 準々決勝</p>	<p>第146回北信越地区高等学校野球長野県大会中予選大会 2022 4/29 ▼ 5/5</p> <p>松商学園 10-0 松本嫌ヶ崎 2回戦(7回コールド)</p> <p>松商学園 4-9 松本第一 準々決勝</p>
---	---	--	--	---	--

令和三年度OB会費納入者一覽

Table listing members of the Matsusho Baseball Club OB Association for the 3rd year of Reiwa. The table is organized into columns, each representing a different club or group, with member names and their corresponding membership numbers (e.g., 〇41回卒, 〇42回卒, etc.).

271名

松商野球部OB会会費納入のお願い

松商野球部OB会「支援部」からのお願い

松商野球部OB会 支援部委員長 伊藤 昌志

昨年度は一昨年に引き続き、新型コロナウイルスの影響で支援部の活動も思うように出来ない状況でありましたが、この厳しい中でもOBの皆様からの多大なるご支援を賜り心より感謝とお礼を申し上げます。

おかげをもちまして、生徒募集では新規少年野球チームの開拓や指導者との情報交換をさせていただき、例年以上にレベルの高いチームから有能選手を獲得する事が出来ました。また、進路におきましても大学での硬式野球継続者、軟式野球強豪チームへの就職など、例年にもまして充実した進路実績となりました。

支援部では更なる支援体制強化を目指し、「継続性」が課題の中で目標達成のため活動して参ります。引き続き可能な限りでのご支援をお願い申し上げます。

<昨年行われたサポートについて>

- 高野連の決まりの範囲内での優秀選手入学の条件を整えるため
●進路開拓の為に使用する渉外費用の捻出

優秀な選手が、学校を選ぶ時の主な条件

- ①甲子園に行ける高校であること
②学費や入学金など奨学生制度の有無
③卒業後の進路(大学等)選択が広いこと
要するに上記3つの条件が整うと野球部強化に直結することになります

1. 同封の払込取扱票で振込み

郵便局(ゆうちょ銀行)に出向いていただき、振替口座へ振込みをお願いします。(手数料OB会負担)

2. 郵便局以外の金融機関からOB会口座へ振込み

金融機関(松本信用金庫・八十二銀行)へ出向いていただき振込みするか、ご自分のインターネットバンキングを利用しての振り込みも可能です。(手数料はご負担願います)

- ①松本信用金庫 金融機関コード: 1391 店番号: 019 二子支店
②八十二銀行 金融機関コード: 0143 店番号: 414 深志支店
預金種目: 普通 口座番号: 01110925
受取人名義: 松商野球部OB会 カナ氏名(受取人): マツショウヤキョウOBカイ

- 注1) 松商野球部OB会入会金納入方法
注2) 振込みの場合は、卒業年数もしくは、卒業回数をご記入下さい。また年会費は5,000円以上とし、前年度未納者も併せてお願い致します。

永遠の高校球児たちへ。

マスターズ甲子園

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
埼玉県選抜	1	2	0	0	0	3	0			6
松商学園	0	4	1	1	1	2	0x			9

大会2日目 第4試合 令和3年12月5日
阪神甲子園球場 14:00~15:30

「マスターズ甲子園 2021」を終えます



昨年度の長野県大会には40チームが参加し、10月2日の決勝戦で長野商業を破り、甲子園出場権のなかつた2019年の県大会で優勝した長野日大との代表決定戦（10月9日）を7対1で勝利し甲子園出場を決めました（2020年はコロナ禍で県大会・本大会ともに中止）。全国大会への出場時には県選抜チームと単独チームを交互に派遣することになっているため、単独チームでの出場は今回が初めてです。

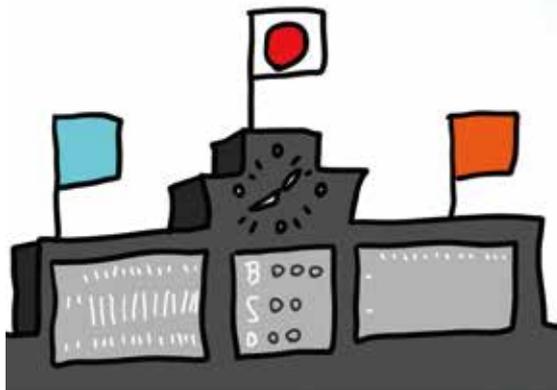
マスターズ甲子園は、全国の高校野球OB・OGが出身校別にチームを結成し、あこがれだった甲子園で白球を追う夢を目指す大会で、今回「マスターズ甲子園2021」は18都道府県の代表チームが2日間で親善試合9試合を行いました。

12月5日の第4試合で埼玉県代表の県選抜チームと対戦して9-6で打撃戦を制し、師走の甲子園で歓声を上げました。序盤に3点の先取を許しましたが、2回裏、2点を返したあとの1死一塁で井領大輔選手（22）が左越えのランニング2点本塁打を放って4-3と逆転、その後も小刻みに加点し、7投手の継投で逃げ切りました。試合時間制限1時間30分の大会規定により、7回裏の松商の攻撃中に試合終了となりました。出場選手43選手がまさにチーム一丸となって



勝利しました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、原則無観客での開催でしたが、ベンチ入りの選手46名、応援（家族等）46名、計92名で聖地「甲子園」で短い時間ではありましたが、様々なイベントが中止になる中プレーできたことに感謝します。また、世代を越えたタイムスリップしたような経験をさせて頂きました。この大会での感謝の気持ちと甲子園での経験を今後のOB会活動に生かし、幅広い世代を繋げ若手会員が参加・活動できるOB会になると、この大会の意味があるのではないかと思います。携わった多くの関係者と長野県高校野球OB・OG連盟の皆様方に心から感謝とお礼を申し上げます。

松商学園高校OB会
監督 深澤 友和



第103回全国高等学校野球選手権大会

「史上初」

長い戦いだった。
 令和3年8月6日に松本を発ち26日に戻るまでの21日間、新型コロナウイルスの影響で大阪のアパホテルをベースとして、甲子園球場への移動、大阪府内及び近隣県練習会場への移動以外は全てホテル内で過ごしたという。

長野県大会決勝で長野日大を下して4年ぶり37回目の甲子園出場を手に入れた。

迎えた初戦は、大会2日目（8月11日）第3試合、対高岡商業（富山県）。結果は17対4での快勝。
 史上初4元号（大正・昭和・平成・令和）勝利。
 2019年から6校8度目の挑戦で達成。

『先輩に敬意・選手に感謝』足立修監督談

8月21日に組まれていた東北学院（宮城県）戦
 相手チーム内に新型コロナウイルス陽性者が出て辞退、「不戦勝」となる。

8月25日、明德義塾（高知県）戦

栗原投手が2本のソロホームランを浴び、打線も散発3安打と振るわず敗退した。

勝負に「たれば」はないが、雨による順延が悔やまれる。

◎追記

11月7日、松本市四賀球場に多数の3年生参加で幻の2回戦、東北学院との交流試合が行われた。

◎記録

- ・春夏通算甲子園出場回数53回（春16・夏37）
- ・全国4位（夏37回は全国2位）
- ・春夏通算甲子園勝利数 41勝（1不戦勝含む）
- ・全国29位タイ 52敗
- ・春夏通算甲子園本塁打 18本（春5・夏13）
- ・全国31位タイ
- ・1回戦、織茂秀喜選手の1試合5安打は1921年夏、俣野勇（長野中）以来長野県勢100年ぶり2人目
- ・1回戦の17得点は、1932年長野商業の16得点を上回る長野県記録

（文責 太田 浩行）



市民タイムス（号外）令和3年7月23日



写真：朝日新聞社、松商学園より提供

甲子園の3元号勝利校と春夏勝敗数内訳												
校名	大正	昭和	平成	令和	合計	夏勝	夏敗	夏V	春勝	春敗	春V	【注】
松山商	11	57	12	×	80	60	21	5	20	14	2	【注】数字は春夏通算勝利数。×は出場なし
山陵	5	34	33	×	72	34	23	0	38	21	3	
早大	10	37	19	×	66	43	28	1	23	20	1	
広島	6	51	5	○	62	43	16	6	19	20	1	
高松	12	39	8	○	59	22	18	2	37	25	2	
松商学園	8	21	10	1	40	27	35	1	13	16	0	
静岡	5	19	9	○	33	22	25	1	11	17	0	
北海	2	22	9	○	33	21	38	0	12	13	0	
鳥取	10	13	2	×	25	23	23	0	2	4	0	
慶応	8	16	6	×	20	15	16	1	5	10	0	
米子	1	14	1	×	16	8	15	0	8	9	0	
関東	7	5	1	×	13	9	5	1	4	5	0	
鳥取東	3	4	7	×	13	10	9	1	3	1	2	
秋田	2	2	1	×	5	3	4	0	2	4	0	

◇4元号勝利挑戦校の成績◇			
年	校名	スコア	相手
19夏	静岡	●1-3	津田学園
	米子東	●1-8	智弁和歌山
	高松商	●4-6	鶴岡東
	広島商	●5-6	岡山学芸館
21春	北海	●2-3	神戸国際大付
21夏	米子東	●1-4	日大山形
	静岡	●2-4	新田
	松商学園	○17-4	高岡商

松商学園 甲子園4元号初勝利				
元号	西暦	試合	スコア	相手
大正11年	1922	夏1回戦	14-3	竜ヶ崎中
昭和2年	1927	春1回戦	5-3	高松商
平成3年	1991	春1回戦	3-2	愛工大名電
令和3年	2021	夏1回戦	17-4	高岡商

SPAIA

甲子園のその先へ

～東北学院との再試合～

昨年夏の甲子園2回戦で対戦予定だった東北学院（宮城県）との交流試合を2021年11月7日、長野県松本市四賀野球場で実施しました。

この試合は甲子園での対戦が実現できなかった思いを埋めるため、そして選手同士が交流することとで未来につながる思い出に残る一日にするために企画いたしました。

しかしながら、初戦勝利後の2回戦を辞退という事実はとても重く、実施前は取材や観客を制限するなど、東北学院の思いに寄り添いながら進めていきました。

試合当日は選手たちが笑顔で交流し、野球を純粹に楽しんでる姿を見てとてもうれしく思いました。この交流を通して甲子園に出場することや目指すことだけではない、その先にある大切な何かがあるということに気づかされました。

選手にとってこの交流がこれからの人生にとって大切な一日になり、前に進む大きな力になってくれることを心より祈っています。

硬式野球部 部長 松宗 勝

東北学院 4-5x 松商学園



スポーツニッポン 令和3年8月12日

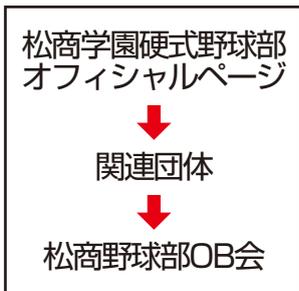
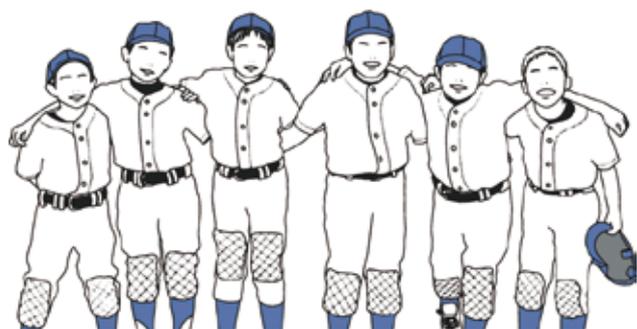


令和3年度事業報告

● 1月6日	練習はじめ(松商グラウンド) 必勝祈願祭(筑摩神社)
● 3月8日	松商野球部OB会総会・新年会(中止) 父母会主催 3年生を送る会(中止) OB会会報編集委員会(会議は中止)
● 4月5日	例年開催している会議はすべて中止し、 ネットの遣り取りで作成
● 5月5日	マスターズ甲子園長野大会参加
● 5月6日	中信地区高等学校OB連盟定期総会(中止)
● 5月6日	松商学園硬式野球部 部長・監督・スタッフ激励会(中止)
● 6月	松商野球部後援会総会(中止) OB会会報発行
● 7月30日	OB会会報編集委員会反省会(中止)
● 8月4日	学年幹事会開催(松本市勤労者福祉センター) 甲子園募金活動について
● 9月	中信地区高等学校OB連盟会議(中止)
● 10月2日	マスターズ甲子園長野県大会準決勝 対岡谷南 14対6で勝利
● 2日	マスターズ甲子園長野県大会決勝 対長野商業 14対4で勝利(2回目の優勝)
● 6日	中信地区高等学校OB連盟ゴルフ大会(中止)
● 9日	マスターズ甲子園代表決定戦 対長野日大 7対1で勝利し甲子園へ
● 11月7日	松商野球部OB会役員会(清水ヶ丘会館) 中信地区高等学校OB連盟野球大会(中止)
● 12月5日	松商野球部OB会役員会(清水ヶ丘会館) ・松商野球部OB会総会開催・新年会中止を決定 マスターズ甲子園本大会出場(甲子園球場) ・2日目の第4試合で埼玉県選抜と対戦し9対6で勝利

お知らせ

2022年1月29日に松商野球部OB会定期総会が書面決議により開催され全ての議案について、賛成多数をもって可決されました。
結果は松商学園高等学校硬式野球部のオフィシャルページよりご確認ください。



松商野球部OB会役員

顧問	宮坂真一(41回)
〃	下村幸雄(45回)
〃	高山一栄(56回)
〃	末岡幹也(57回)
〃	丸谷義一(60回)
〃	高根基(61回)
〃	福岡進(65回)
〃	大月吉史(57回)
相談役	中原英孝(63回)
〃	望月登(63回)
〃	唐木裕(66回)
〃	小尾淳美(77回)
〃	召田三博(74回)
〃	飯沼光永(73回)
〃	伊藤昌志(81回)
〃	大月弘士(83回)
〃	横山正志(75回)
〃	塩原久悦(82回)
〃	圓山徹(83回)
〃	小口卓哉(88回)
〃	堤良一(92回)
〃	深澤友和(93回)
〃	前島秀俊(103回)
〃	遠山裕太(105回)
〃	関谷将宏(107回)
〃	桃井亮介(102回)
〃	宮川昇(68回)
〃	輪湖源和(86回)
〃	前島秀俊(103回)
〃	深澤友和(93回)
〃	戸谷正一(66回)
監事	担当 松商OB会 担当 松商OB会 担当 松商OB会
会計	担当 松商OB会
担当	京浜担当

◆あしがき◆

平成27年当時私は松商野球部OB会副幹事長を仰せつかっておりました。
その時の高根元会長から「会報を出したいが協力してくれ」と言われ、力強い協力者4名(太田君・村瀬君(故人)・圓山君・小口君)にお願いし、何回もの打合せを重ねて発刊記念号を発行したことを思い出します。

会報制作にはOB会員の皆様に野球部の現状、情報をお伝えすることで、より多くの方々に関心を持っていただきたい一心でした。それから毎号知恵を出し合い、会報を手にした会員が喜ぶ姿を想像して制作してきました。

第8号も「松商ナインの誇りをもって」絶大なる協力者であり続けていたため、情報の情報源として楽しめる会報となったと思います。

会報発刊にあたりまして、花岡印刷様に心より感謝いたします。また、小口編集長はじめ編集委員の皆さま大変お疲れ様でした。

最後になりますが、会員各位の益々のご活躍をご祈念申し上げあしがきとさせていただきます。

松商野球部OB会
幹事長 横山 正志

松商野球部OB会報 (Vol. 8)
発行日 令和4年6月30日
発行者 召田三博
編集 OB会報編集委員
横山正志(75回)
太田浩行(75回)
伊藤昌志(81回)
圓山徹(83回)
小口卓哉(88回)
堤良一(92回)
関谷将宏(107回)
印刷 (有)花岡印刷